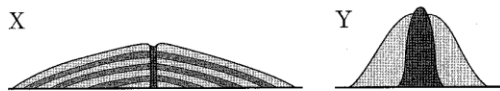


3 次の問いに答えなさい。

- (1) 図1のX, Yは、火山の形を模式的に表したものです。これについて次の各問いに答えなさい。



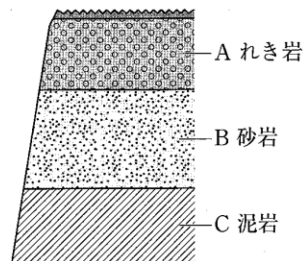
- ① 図のXの形の火山の噴火のようすと火山の例として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 激しく爆発的な噴火が起こる。火山の例としては雲仙普賢岳が知られている。
イ 激しく爆発的な噴火が起こる。火山の例としてはマウナロアが知られている。
ウ 比較のおだやかな噴火が起こる。火山の例としては雲仙普賢岳が知られている。
エ 比較のおだやかな噴火が起こる。火山の例としてはマウナロアが知られている。

- ② 図のYの形の火山の地表付近では、無色鉱物のセキエイとチョウ石を多く含んだ、白っぽい火山岩が見られます。この火山岩の名称として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 花こう岩 イ 玄武岩 ウ 流紋岩 エ 斑れい岩

- (2) 図2は、ある地層のようすを模式的に表したもので、砂岩の層にはアサリの化石が含まれています。これについて次の各問いに答えなさい。ただし、図の地層には過去に上下の逆転はなかったものとしします。



- ① 図の地層の重なり方から、A, B, Cの層が堆積した期間に、この地域の環境はどのように変化したと考えられますか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 浅い海から、深い海へと変わっていった。
イ 深い海から、浅い海へと変わっていった。
ウ 浅い海から、深い海となり、再び浅い海へと変わっていった。
エ 深い海から、浅い海となり、再び深い海へと変わっていった。

- ② 砂岩の層に含まれているアサリの化石から、砂岩の層が堆積した当時の自然環境を知ることができます。このような化石を何化石といいますか。名称を答えなさい。

- (3) 堆積岩である石灰岩とチャートの違いについての説明として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 石灰岩はチャートよりもかたい。また、うすい塩酸をかけると、石灰岩では気体が発生する。
イ 石灰岩はチャートよりもかたい。また、うすい塩酸をかけると、チャートでは気体が発生する。
ウ チャートは石灰岩よりもかたい。また、うすい塩酸をかけると、石灰岩では気体が発生する。
エ チャートは石灰岩よりもかたい。また、うすい塩酸をかけると、チャートでは気体が発生する。

- (1)① マグマのねばりけが弱いと、比較のおだやかな噴火が起こり、マウナロアなどのような傾斜の緩やかな形(X)になります。マグマのねばりけが強いと、激しく爆発的な噴火が起こり、雲仙普賢岳などのような盛り上がった形(Y)になります。

- ② 無色鉱物の多い順(白っぽい順)に、火山岩は流紋岩、安山岩、玄武岩に分けられ、深成岩は花こう岩、せん緑岩、斑れい岩に分けられます。

- (2)① 粒が小さいものほど海岸から遠くまで運ばれ、深いところに堆積します。

- (3) 石灰岩のおもな成分は炭酸カルシウムで、塩酸をかけると二酸化炭素が発生します。

(1)	①	エ	11
	②	ウ	
(2)	①	イ	13
	②	示相	
(3)	ウ		15

化石